

No.2451 賤ヶ岳

日 時：2015年2月21日（土） 快晴

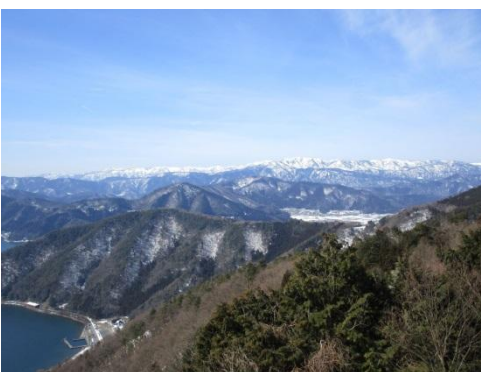
参加者：鳴原(L)・尾崎・大西・小俣(記)

賤ヶ岳は七本槍で有名な古戦場、また琵琶湖と余呉湖を分ける山稜でもあります。関東に居ると訪れるのも大変ですが、帰阪の折に例会参加させて頂きスノーハイクを楽しませて頂きました。天気予報から土曜に変更、これが大正解にて頂上からの展望は最高！！白い伊吹山が大きく東に、西の琵琶湖は竹生島の向こうに広々と、比良連山も一望、南には遙か鈴鹿の霊山もくっきりと、北は足下の余呉湖から国境の山々の白い連なり、360°の大展望！素晴らしい展望に恵まれました。

7:30 新大阪集合にて名神を京都東 IC へ向かうも、何故か出口が大渋滞。埒があかないので、さらに名神を走り北陸道木之本 IC まで行く。余呉湖は間近にて、湖畔の駐車場に車を止め出発。江土登山口より登山開始 9:45。すぐに現れた雪にスノーシューを装着。今日のために買い求めたスノーシューを履く大西さんに鳴原 L から丁寧な指導。ワカンの小俣は、トレースが堅いのを見てツボ足歩行に切り替える。ひと登りで林道に出て、少し先で再び登山道へ。大岩山を越え、「首洗いの池」「猿が馬場」となだらかな樹林帯の稜線に行く。最後のひと登りで賤ヶ岳頂上に出る 11:35。小広い頂きにて古戦場の案内や方位版が設置され展望台になっていました。先ほどの感激の景色との対面です。東屋で昼食をとり、思い思いに展望を楽しむ。12:35 下山開始、元来た道に戻る。大岩山より岩崎山登山口を下り、一気に余呉湖畔に出る 13:55。ワカサギ釣りで賑わう棧橋を眺めながら駐車場まで戻る。

帰りは湖西道路を通り帰阪しました。少し混んでいましたが6時頃には帰宅。

今回の本来のリーダー山城さんが体調不良と伺いました。寒さ強い折、無理をされませんよう早く良くなってください。



(賤ヶ岳から赤坂山)



(賤ヶ岳から余呉湖)



(琵琶湖と竹生島)



(賤ヶ岳から霊山山)